

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
美濃加茂市児童発達支援センター カナリヤの家		令和7年5月				
		利用児童数		回収数		
		6名（5施設）		令和7年2月28日 5施設		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	1		・助言を頂いても本児一人にそこまで時間をかけることができず、取り入れられないことが多い。 ・活動の内容からアドバイスをいただけるため、次へ活かしやすい。 ・対応に困った場面ごとに助言をくださるので、取り入れやすくなりやすいです。	・集団参加や個別活動につなげるために、やりとりしながら促していますが、通常保育で担任の先生が同じように関わることは時間的にも難しいと思います。先生と対象児の理解力や発達特性を共有し、取り入れやすい援助を先生と検討したいと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5			・支援員の方が子どもと遊びこむ中で、子どもが生き生きとしていました。 ・児の読みとりは、保育士ではわからない時もあるので教えていただいて大変満足しています。	・自由あそびの時間に園にある遊具や玩具をお借りして、対象児と遊びながら運動面や他児とのやりとりを促しています。その中で、対象児が苦手とすることや、関わり方を見つけ、担任の先生にお伝えしています。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			・こちらの質問に丁寧に答えをくださる。 ・様々な質問に回答してくださっています。	・担任の先生以外に、園長先生や主任保育士、加配保育士など、日ごろ対象児と関わりのある先生へ、支援の報告を行っています。その中で、支援内容や対象児の発達についての疑問にもお答えしています。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1		・1か月に2度、支援員の方が来てくださると気分が高揚し、いつも以上に騒いだりすることがあり、支援員の方が帰られた後に乱れることが多い。 ・専門の方から見た視点でアドバイスをいただけるため、援助につなぎやすい。 ・客観的な意見をもらえ、安心することができました。 ・訪問してくださった時に、その子の成長に合わせた提案をしていただけました。	・今回、ご意見をいただいたことで、支援終了後の対象児の様子を知ることができました。活動参加が難しい場合、教室内で過ごすことをねらって、対象児とやりとりしたりした際、対象児が気分を高揚させることがありました。対象児が落ち着いて取り組める活動につないだタイミングでその日の支援を終了するような流れを作りたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	2		・対象児が集団生活にも慣れ、落ち着いてきたため、訪問回数は月1回でもよいと感じる。 ・いつも長い時間ありがとうございます。	・集団適応が促されてきた対象児については、新年度の園生活の姿を確認して、訪問支援の回数について検討していく予定です。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・支援員の方が来て下さると、喜んでたくさん話をしたり、遊んでいる姿がある。 ・対象児の対応、援助に悩んでいた時期に活動の中からアドバイス等をいただき、援助やことばのかけ方等、自分自身勉強になることが多く、対象児の成長を共有できて、ありがたいと感じています。					・対象児との関係作りや発達確認のため、他児と異なる活動(あそび)をさせていただくことがあります。ご理解・ご協力をいただいています。 ・引き続き、訪問先の先生方の意向をお伺いしながら、対象児の集団適応を促していきます。	